主筆　牧野富太郎
植物研究雜誌　第四巻　第六號
昭和二年十二月三十一日
發行所　東京　津村研究所

○苦言一則

牧野富太郎

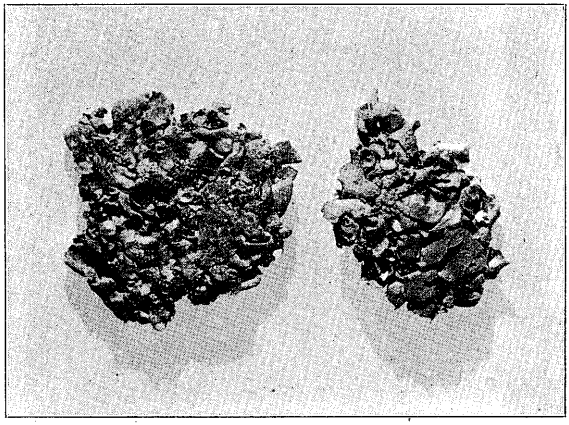
博物學ハ至重至要世ニ缺クベカラザル學問デアルニ拘ハラズ今日小學校デモ中學校デモ之レニ關スル方面ノ事ヲ頗ル輕視シテ居ル傾キガアル理化學ノ設備ノ爲メニハ百圓ヲ投ジテモ博物學ノ爲メニハ二十圓位ヨリ上ハ使ッチャナラナイト云フ現狀ヂャナイカネ、ナゼサウ博物ノ學ヲ重要視シナイデ繼子扱ニスルノカ譯ノ分ラヌ話デアル元來吾々ノ衣食住ノ材料ハ何ヲ用キテ居ルカ殖產工業ハ何ヲ原料トシテ居ルカ殖產工業ノ發達ハ國富ヲ增シ兼テ吾人ノ福祉ヲ進メル衣食住ノ改善ハ人間ノ幸福ヲ將來スル、沈思シ默考シテ此處ニ至レバ博物學ノ國家ニ必要ナルハ炳トシテ火ヲ睹ルヨリハ瞭カデハナイカ世人ニソレガ解ラントハ何ンタル事ダナ、博物ヲ教ヘル先生達モットシッカリシテ吳レ玉ヘ粉骨碎身身ヲ教育ノ爲メニ犧牲ニスルト云フ意氣込ノ先生達ダウントヤッテ吳レ玉ヘ、ソコデ此學ヲ一層有用ニ教ヘネバナランコトニナルガソレニハ今ヨリモモット幾層倍ノ學殖ヲ拵ヘルコトダ學生ヲ教ウルニ十ノ事ヲ教ヘンニハ少クトモ百ノ學力ヲ以テスベキダ、サウナレバ其處ニズット有益ナ教授ガ出來テ學生モモット此學ヲ喜ンデ面白ク學ブデアラウ學殖ガ充分デナケレバ教ヘルニ運用ノ妙ガ出ナイカラ從テ其教授ハ無味乾燥ニ陷リ學生ニ厭カレルヂャナイカ今日學生ガ博物學ヲ嫌フ所以ハ正ニ此ニ存シ決シテ此學ガワルイノデハナイ、校外ヘ一步踏ミ出セバ色々ノ實物ヲ聽カル、カラ其信任問題ノ起ルヲ憂慮シ不斷教室ノ安全地帶ニ閉ヂ籠ッテ校外ヲ危險區域視スルヤウナ先生ノアル間ハトテモ此學ノ眞價値ハ發揮セ

ラレナイ

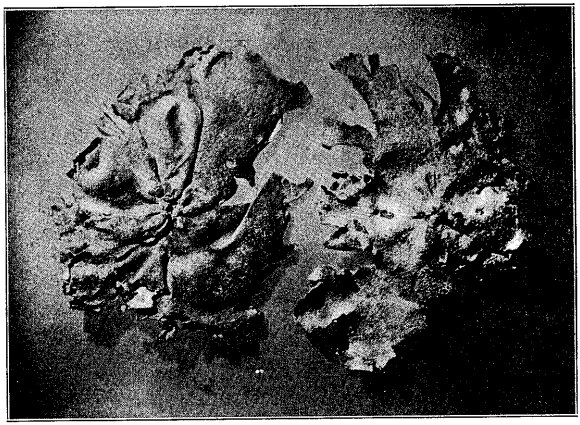
○蕾軒獨語（其十七）

○かはいはたけ

蕾軒　朝比奈泰彦



Dermatocarpon fluviatile Th. Fr.
歐洲産標本ヨリ蕾軒寫ス（殆ンド 1/1）



かはいはたけ (Dermatocarpon miniatum Th. Fr.)
右者ハ表面　左者ハ裏面　(1/2)　（蕾軒寫眞）

吾國デかはいはたけナル和名ヲ有スル地衣ニ Dermatocarpon fluviatile Th. Fr. ナル學名ヲ附シテアルガコレハ矢田部博士ガ日本デ採集シタ地衣ヲ瑞西ジネバ府ノ地衣學者 J. Mueller ニ送リテ鑑定ヲ依賴シ Mueller ハ調査ノ結果ヲ Nuovo giornale botanico italiano, vol. XXIV (1892) No. 3 第二〇一頁ニ Dermatocarpon fluviatile Th. M. Fries Lich. Arct. p.